

製品安全データシート

会 社：株式会社ベル・サイエンス
住 所：埼玉県入間市小谷田 3-2-5
担 当 部 門：センサ営業技術部
平野良枝
電 話 番 号：04-2960-6686
F A X：04-2960-6687
緊急連絡先：同 上

製品名：フタル酸塩標準粉末(pH4.01)

物質の特定

単一製品・混合物の区別： 単一製品

化 学 名： フタル酸水素カリウム

成分及び含有量 99.5%以上(特級)

化学式又は構造式： $\text{KHC}_8\text{H}_4\text{O}_4$

官報公示整理番号 化審法： 3-1272, 3-1342

安衛法： -

CAS No.： 877-24-7

国連分類： 国連の分類の定義上危険有害物に指定しない。

危険有害性の分類

分類の名称： 分類の定義上危険有害物に該当しない。

危険性： 特になし

有害性： 有害性は特にない。

環境影響： データなし

応急措置

目に入った場合： 直ちに流水で十分に洗い流す。

皮膚に付いた場合： 直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。

直ちに付着部又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。

吸入した場合： 直ちに患者を新鮮な空気のある場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。

飲み込んだ場合： 直ちに水を飲ませて必要に応じて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

火災時の措置

消火方法： この製品自体は燃焼しない。

不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。

移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

消化剤： 大量注水、水噴霧、炭酸ガス、粉末・泡消化剤、乾燥砂

漏出時の措置

出来るだけ掃き集めて空容器に回収した後、漏洩した場所は水で十分に洗い流すか、紙・布等で拭き取る。

取扱い及び保管上の注意

取扱い： 出来るだけ皮膚に付けないように適切な保護具を着用する。

保 管： 密栓して冷暗所に保管する。 ガラス・ポリエチレン・ポリプロピレン等

暴露防止措置

管理濃度： 認定されていない

許容濃度：

日本産業衛生学会 : 認定されていない

A C G I H : 認定されていない

設備対策： 粉塵の発生する場所では出来るだけ密閉化するか、又は局所排気装置を設ける

保護具： 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。

物理／化学的性質

外観など： 白色結晶、無臭

沸 点： 約 100℃

融 点： 約 0℃

揮発性： 無

比 重： 1. 6 4 (2 0℃)

溶解度 水： 7. 4 % (2 0℃)

密 度： 約 1g/ml(20℃)

危険性情報 (安定性・反応性)

危 険 性： 不燃性である

安定性・反応性： 通常の使用においては安定であり、危険性は特にない。

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性 (皮膚・眼)： 皮膚・眼などを刺激することが有る。

急性毒性 (5 0 %致死量等を含む)： 経口摂取すると喉、胃を刺激する。

ラット 経口 LD50 = 7. 9 g / k g (フタル酸として)

亜急性毒性： データなし

慢性毒性： データなし

がん原性： データなし

変異原性： データなし

生殖毒性： データなし

催奇形性： データなし

環境影響情報

分解性： データなし

蓄積性： データなし

魚毒性： データなし

廃棄上の注意

水に溶かしてアルカリで中和した後、大量の水と共に下水に流す。 空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去し処分する。

輸送上の注意

国連分類： 分類基準に該当しない。

国内規制： 規制なし。

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

適用法令

化学物質管理促進法： 非該当

毒物および劇物取締法： 非該当

労働安全衛生法： 非該当

その他の情報

引用文献： 化学大辞典 共立出版社(1963)

14303 の化学商品、化学工業日報社(2003)

関東化学株式会社 製品安全データシート

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。 尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。